

ポストコロナのニュー農マル

ハラシモベース

百 歳 書 店

創業年

曾祖父の時代から百年以上

どのようなにはじまったのか

小作人だった曾祖父が新屋として細川の姓を名乗ったのが始まりです。戦後、農地改革によって地主より農地を購入し、山や畑の開墾し祖父が柿や桃の木を植え、母が繋いできた農業を四代目の貴司と未恵で続けています。

先代の名言

農業は草との戦争じゃ！

商品に対する思い

農業を通じて様々な事にチャレンジする中で、資源循環であったりフードロスなどを真剣に考え農作物や商品を作っています。

アレルギー対応スイーツブランド「CHOU」(シュウ)を立ち上げ。

真剣な農家の作る美味しい野菜や果物を使ったお菓子は、食のバリアフリーを目指しアレルギーを持つ人もそうでない人もみんなと一緒に食べられるヴィーガンフードです。

続けてきたこと

農地を維持し、山の景観をまもり、水利を管理することで、洪水や土砂災害が起こるのを防いでいます。

変えたこと

農業のやり方は時代によって変わるものと考え、常に新しい事へのチャレンジをしています。特に今までであった農業のイメージを変えたいと思い、まず自分たちが楽しんで仕事をすることにこだわっています。

よかった決断

一見農業とまったく関係のないと思われる酒蔵を仲間たちと購入し合同会社三豊鶴の経営に加わることで自分自身の成長や農業の情報発信ができるようになったことです。

苦難

これからも変わることなく今までの農業を続けていく方達からは、私のやっている農業のライフスタイルを理解して頂けず、様々な批判や根拠のない噂などが広がった事です。結果を残すことで徐々に理解して頂ける方は増えています。

今後の展望

主軸の農業を起点に異業種と関わることによって、小農の可能性を広げていきたいと思っています。半農半Xというライフスタイルをさらに選びやすい文化を作っていきます。